

6. 交通

平成 27 年における平日 12 時間交通量は、一般国道 148 号が 9,944 台で最も多く、推計値を除くと県道 433 号線千国北城線の 1,890 台が最も少ない。大型車混入率は一般国道 148 号が 21.6%で最も高く、県道 322 号線白馬岳線が 7.1%で推計値を除くと最も低い。混雑度は一般国道 148 号線の一部区間を除き 1.00 以下で円滑に走行ができる、1.00 超えた路線についても混雑度は 1.08 と混雑する可能性はあるが、何時間も混雑が連続する可能性は低い値。混雑時平均旅行速度は 21.7 km/h～44.3 km/h となっている。

図表6-1 主要道路断面交通量

資料：平成27年道路交通センサス

路線名	観測地点名	平日12時間 交通量	平日24時間 交通量	大型車混入率	混雑度	混雑時平均 旅行速度
		台	台	%		km/h
一般国道148号	大町市平10353-20	8,417	10,942	13.3	0.93	40.3
〃	北安曇郡白馬村北城265	9,944	13,027	19.2	1.08	34.6
〃	〃	9,944	13,027	19.2	1.08	21.7
〃	北安曇郡白馬村北城12785	7,069	9,119	21.6	0.78	40.1
〃	〃	7,069	9,119	21.6	0.78	38.8
一般国道406号	一般国道148号～白馬村・小谷村境	991	1,179	3.1	0.14	30.0
(主) 白馬美麻線	北安曇郡白馬村神城23277-2	5,273	6,749	18.6	0.55	40.6
(県) 白馬岳線	北安曇郡白馬村北城5742	3,767	4,746	7.1	0.62	33.1
(県) 千国北城線	北安曇郡白馬村北城12785	1,890	2,268	9.6	0.27	44.3
〃	北安曇郡白馬村北城12785	1,890	2,268	9.6	0.27	23.3

JR大糸線白馬駅の乗降人員は平成5年以降は減少傾向が続き、平成5年では1,072人／日、平成17年は423人／日、平成29年には300人／日になっている。JR大糸線神城駅と信濃森上駅でも減少傾向である。

図表6-2 主要駅乗降人員

資料:JR東日本HP

年次	神城駅	白馬駅	信濃森上駅
	人	人	人
平成5年	64,466	391,513	34,606
平成6年	65,985	369,969	30,124
平成7年	59,130	317,550	29,200
平成8年	52,704	326,472	29,280
平成9年	45,625	352,225	24,820
平成10年	45,990	270,830	16,060
平成11年	39,055	250,025	13,140
平成12年	32,025	226,493	12,745
平成13年	29,783	202,940	16,951
平成14年	31,868	185,055	14,578
平成15年	28,363	174,835	13,266
平成16年	26,378	159,140	11,011
平成17年	29,930	154,395	12,775
平成18年	26,645	148,920	10,585
平成19年	26,645	153,665	-
平成20年	24,820	151,110	-
平成21年	22,995	133,590	-
平成22年	20,440	120,815	-
平成23年	21,170	115,340	-
平成24年	21,170	109,500	-
平成25年	19,710	110,230	-
平成26年	17,520	105,485	-
平成27年	17,520	117,165	-
平成28年	16,790	117,530	-
平成29年	13,505	109,500	-

※ 平成19年より未公表

図表6-3 主要駅乗降人員の推移

